

新潟県中越地震 被災者の激励に走る!

アクション
レポートせや

VOL.72

発行: 公明党瀬谷支部
瀬谷区三ツ境125-25
TEL 045-365-2054



夕刻、昭和村の横浜市有施設に到着した被災者に付き添い、中田市長(上)と施設の案内をする加納市議(右)(H16.10.31)

新潟県中越地震の余震の恐怖と厳しい冷え込みの中で、今も多くの人々が先行きの見えない避難生活を強いられています。こうした中、加納重雄市会議員は、中田宏横浜市長等と共に10月31日新潟県の被災地に入り全力で救援活動を展開。

新潟県と隣接する群馬県昭和村にある横浜市有施設「横浜市少年自然の家・赤城林間学園」に到着した小千谷市からの被災者の方々も激励させて頂きました。

また、避難所や陥没した道路等を調査し、一日も早い復旧を目指し現地の職員と協議をしました。

加納市議

復旧支援

に全力



避難所の新潟県小千谷中学校で救援物資の状況や復旧活動の説明を受ける加納市議(中央)



群馬県昭和村の避難所を視察

市民
相談

お気軽に何でも
ご相談下さい。

横浜市議員

かのう重雄

TEL045-365-2054 FAX045-365-1690

E-mail:s.kano@aioros.ocn.ne.jp

http://www.s-kano.com/

新潟県中越地震

余震の続く中、陥没現場など精力的に調査

十日町
小千谷市



ライフライン復旧へ向けて陥没箇所を調査

液状化で隆起したマンホール



瀬谷区災害対策本部で屋代瀬谷区長から説明を聞く(瀬谷区役所)



自主避難者を激励する加納市議(三ツ境小体育館)



台風23号でガケ崩れの危険、住民が避難(相沢)

先日の台風22・23号による、道路冠水や床下浸水、ガケ崩れの危険性などが瀬谷区で発生、区内に避難勧告が出されました。
加納市議はすぐ濡れになりながらも、深夜まで行政と連絡を取り、区内を精力的に回り、区民の安全対策に奔走していました。

台風22・23号瀬谷区に被害!